

コミットメント

 大阪ガス

 Daigas
Group

Commitment

コミットメント

時代を超えて選ばれ続ける革新的な
エネルギー&サービスカンパニーに
進化し、持続的な成長を実現する。

全てのステークホルダーの価値を
最大化する。

このたび、アニュアルレポート2020を発行するにあたり、ステークホルダーの皆さまにご挨拶を申し上げます。

最初に、新型コロナウイルス感染症による影響を受けられた皆さまに心よりお見舞い申し上げます。また、医療従事者をはじめとした感染防止にご尽力されている皆さまに深く感謝申し上げます。

皆さまもご承知の通り、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が、経済活動の縮小、原油価格の下落など、世界・日本の経済情勢に大きく影響しています。働き方を含む生活様式にも影響し、大きな社会変化が起ころうとしています。また、ガス・電力小売市場における全面自由化後の競争の継続に加え、昨今多発している大規模災害や低炭素化・脱炭素化を含む気候変動リスクに対する認識の変化、お客さまの価値観の多様化も進展するなど、事業環境は大きく変化しています。

将来を見通すことが難しい事業環境ではありますが、私たちは、社会のインフラを担う企業として安定したエネルギー供給を実現するとともに、事業環境の変化に対応しながら持続的な成長を果たすため、2017年3月に公表した「長期経営ビジョン・中期経営計画 Going Forward Beyond Borders」に掲げた目指す姿、「時代を超えて選ばれ続ける革新的なエネルギー&サービスカンパニー」の実現に向けた取り組みを進めています。

2020年3月期は、米国におけるフリーポートLNGプロジェクト、フェアビュー天然ガス火力発電所の商業運転開始や、シェールガス開発会社Sabine Oil & Gas Corporationの全株式取得など、海外エネルギー事業における取り組みが大きく前進しました。2021年3月期は、中期経営計画の最終年であり、次期中期経営計画を策定する年でもあります。新型コロナウイルス感染症の影響下ではありますが、お客さまへの提供価値を徹底的に追求し、中期経営計画の目標達成を目指して取り組むとともに、その先の成長に向けた戦略をしっかりとつくり上げていきます。

そして、ESG(環境・社会・ガバナンス)に配慮した経営を着実に推進し、ステークホルダーの皆さまから信頼を獲得し続けることで、「お客さま価値」、「社会価値」、「株主さま価値」、「従業員価値」の4つの価値創造を持続的に実現してまいります。

今後とも変わらぬご支援・ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2020年9月

代表取締役会長

尾崎 裕

代表取締役社長

本庄 武宏